

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	4082	(H.24)No.	4082
-----------	------	-----------	------

事務事業名	市民プール改修事業		
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先
教育委員会事務局	市民スポーツ室	合田 卓也	63-7100
新・継	事業期間	根拠法令等	
	平成 23 年度 ~ 平成 23 年度		

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	2	豊かな心をはぐむ生涯学習の推進
	施策	2	生涯スポーツ
	小施策	2	スポーツ施設等の整備充実
	重点施策コード		

## 2. 予算区分

会計区分	事業コード	522901
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	教育費	市民プール改修事業
項	保健体育費	(小事業名)
目	体育施設費	市民プール改修事業

## 3. 事務事業の概要

<p style="text-align: center;">事業概要</p> <p>市民プール(50Mプール)は、昭和56年7月竣工から30年の経年による老朽化による漏水のため平成21年度より休業していた。再開のためには底板及び排水ピット改修等が必要となり、機能回復のための改修工事を実施した。</p>	<p style="text-align: center;">めざす効果(事業目的)</p> <p>改修工事完了により、平成24年の50Mプールの開場ができることとなった。</p>
--	--

## 4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理
主な事業の実績・計画	改修設計業務等委託 委託料 1,172千円 市民プール改修工事 工事請負費 50,570千円		補助金・交付金		
			その他 ( )		
			平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)
<b>直接事業費</b>	<b>51,742千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>
財源内訳(千円)					
国庫支出金					
県支出金					
地方債	22,600				
その他(諸収入)	28,640				
一般財源	(0) 502	0	0	0	0
人工数					
職員	0.21人				
臨時職員等					
<b>概算人件費</b>	<b>(0千円) 1,533千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>
<b>+ 総事業費</b>	<b>(0千円) 53,275千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の( )内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

### 5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	市民プール利用人数	-	-	-	-	10,000
	実績		8,964	6,370	7,214	5,788	
	目標						
	実績						

### 6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
スポーツ振興くじ助成の活用により、市負担を軽減することができた。	適切な維持管理の徹底

### 7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
平成24年度より3年間、新規指定管理者となる。 (新規指定管理者名:株式会社東大阪スタジアム)	レクリエーション機能を持った設備設置(滑り台等) 安全確保のための整備

### 8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
(4) 事業に関する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	

### 9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)

「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

#### 特記事項